

ファルメディコ、認知症判断目安の iPad アプリを公開。医療部門初登場 1 位でランクイン

大阪府下でハザマ薬局を 7 店舗展開するファルメディコ株式会社（本社：大阪市）は、認知症を判断する一つの指標として作成された「改訂 長谷川式簡易知能評価スケール」を iPad 用アプリケーションとして 9 月 26 日に公開し、AppStore メディカル部門にて初登場 1 位でランクインいたしました。

本来の改訂長谷川式簡易知能評価スケールでは出題者が被験者に質問をし、その試験ごとに 5 つの関連性のない品物を準備しなければなりませんでした。このアプリケーションには音声案内機能や自動計算機能、そして必要な品物の画像が一目で閲覧できますので、出題者の負担を軽減することができます。



(注)このアプリケーションの結果はあくまでも目安です。即座に「認知症」とは判断できませんので、ご心配な方は医師にご相談ください。
(C)ファルメディコ株式会社

■『改訂 長谷川式簡易知能評価スケール』の特徴

このアプリケーションには音声案内機能や自動計算機能や必要な品物の画像が収録されていますので、出題者の負担を軽減することができます。

■音声案内機能

音声案内機能の搭載により、出題者は必ずしも質問を読み上げる必要はありません。

■自動計算機能

自動で計算されますので、出題者はメモをとる必要はありません。

■画像

出題者が準備しなければならないものは全て画像で表示するので、

出題者は準備に時間をとられることなくスムーズに評価試験を開始する事ができます。

■ファルメディコ株式会社

平成 16 年 2 月設立(創業 昭和 51 年 12 月)

代表 狭間研至が提唱する「薬局 3.0」(※)の実現化に向け、薬局の運営・システム開発・WEB 制作等を手がける。

ファルメディコ株式会社 <http://www.pharmedico.com/>

または

「ファルメディコ」で検索

※「薬局 3.0」とは

第 3 世代薬局のことで、狭間研至が提唱する 21 世紀に求められる新しい薬局のあり方を指しています。昭和の時代に数多く見られた町の小さな薬局を「薬局 1.0」(第一世代薬局)、この 15 年で急速に広がった調剤薬局を「薬局 2.0」(第二世代薬局)、従来の調剤業務に加え、「在宅・介護施設における医療支援」と漢方・サプリメント・健康食品等、「補完医療の供給」といった 2 つの機能を併せ持つ多機能型薬局を「薬局 3.0」(第三世代薬局)と捉えています。

本件に関するメディアからのお問合せ先

ファルメディコ株式会社 システム部

〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-9-5 山西屋・西孫ビル 3F

TEL : 06-4801-9555 FAX : 06-4801-9556 e-mail : system-info@pharmedico.com <http://www.pharmedico.com/>